

ゆうゆう通信

平成28年4月1日発行 第18号

発行 飯田市立病院介護老人保健施設
ゆうゆう 広報委員会
〒395-8503 飯田市上郷黒田341
電話 53-6048 FAX 53-6047

新年度を迎えるにあたり



施設長 市瀬 博

新年度を迎えるにあたり、「ゆうゆう」に対し今まで賜りました地域の皆様からのご支援に、心より感謝申し上げます。皆様も耳にしておられる「地域包括ケアシステム」では、個々の方が慣れ親しんだ地で少しでも永く生活を送れる事を目指しています。「ゆうゆう」がしっかりとその一翼を担って行けるよう、至らぬ所を反省し気持ちを新たにす所です。昨年改定された介護保険制度では、要介護度三以上の方が介護老人福祉施設（特養）を利用する事とされました。一方介護老人保健施設では、その誕生の趣旨にそった役割を果たす事が期待されました。リハビリテーションを柱とし、在宅復帰・在宅介護の支援に力を注ぐことです。「ゆうゆう」でもこれらを更に推し進めて参ります。家庭訪問・綿密な担当者会議を通じ、ご利用の方々一人一人に合った良質な看介護・リハビリが提供出来るよう、これからも努力して参ります。そして一層充実した生活が送れますよう、その成果を在宅生活へ還元して参ります。更に「ゆうゆう」も看取りの対応が出来るよう体制作りを行っています。ご家族のご要望に、より広く応えて参りたいと考えております。

地域の方々の日頃のご支援、特にボランティア活動を通じてのご支援や、近隣の生徒さん方からのご支援に対し、改めて深く感謝申し上げます。最後までとなりましたが皆様の一層のご活躍・健勝を心からお祈り申し上げます。

新年度に向けて



事務長 中 良文

桜の咲く季節となり、すっかり春めいてきた今日この頃、当施設「飯田市立病院介護老人保健施設ゆうゆう」の利用者の皆様方を始め、ご家族の皆様方には益々ご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃は当施設の運営等に対しましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。当施設も、入所百床での通年運営を開始してから丸三年が経過いたし、4年目を向かえたところでございます。また、ご承知のこととは存じますが、昨年平成二十七年四月から介護保険法の一部が改正され、介護保険制度の見直しもなされたところでございます。

かねてより、利用者のご家族の皆様方に満足していただけるよう、より良いサービスの提供に向け、各種の委員会を設けて課題の検討に取り組んできておりますが、加えて昨年度から、職員による「ゆうゆう経営会議」を新設し、健全経営の構築に向けて市立病院とも連携を図る中で、各種課題の検討を進めているところでございます。

そのような中で、年明けに行いました利用者満足度調査には、多くの皆様方にご協力をいただき、誠にありがとうございました。お陰様をもちまして、入所、通所、診療所におけます満足度がいずれも昨年度の数値を上回り、私どもにとりましては、大変うれしい結果となりました。今年度も引き続き、皆様方にもっとご満足いただけるよう、職員一同、更にサービスの向上に取り組んでまいりますので、お気付きの点がございましたら、ご遠慮なく近くの職員へお知らせいただけますよう、お願い申し上げます。



お練りまつり 大名行列 ゆうゆう公演

飯田お練りまつりの前日にあたる三月二十四日午後二時より、ゆうゆうにて本町三丁目大名行列保存会の皆さまによる「大名行列」が行われました。

七年に一度のお練りまつりという事で、七年前にもゆうゆうでは所望された模様ですが、その当時に関わったスタッフがいないため受け入れ体制を整えるのにも一苦労しました。ご利用者様のご家族への通知と院内への掲示のみで、他には周知しておらず当日の見学者は数人程度と見込んでおりましたが、二、三日前より電話等で問い合わせが来るなどして、当日は、ゆうゆうのご近所の方も含めて立ち見が出るほどの大盛況となりました。

槍を投げて相手が受ける演技、草鞋を投げて受ける演技等めつたに見る事の出来ない貴重な経験をさせて頂きました。デイケア前のエリアを利用し、客席からステージを見るような位置関係のため非常に見やすく、また、楽しんで頂いたかと思えます。また、ご利用者様の家族に大名行列の役者さんがおられて、一緒に記念写真を撮る事ができて記念になったと思います。今回の所望は、昨年度までゆうゆうに在籍していた職員が誘致にご尽力をして頂き実現できたもので、また、上郷地区のボランティアの方、十名にご協力を頂き、ゆうゆうのスタッフとともに実現する事ができました。感謝申し上げます。

7年に一度の伝統芸能



7年に一度の伝統芸能

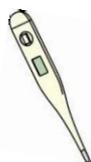


直接接触し合える場面も

毎年ありがとうございます



日々の業務に欠かせない
電子体温計



地元の小中学校より ご寄附を頂きました

去る二月十八日に高陵中学校において、生徒会の皆さんから当施設へ介護用品（電子体温計）を贈呈いただきました。施設利用者の皆さんの健康管理に役立たせていただきます。毎年、生徒会などの収益金を用いて、地区内の福祉施設三箇所へ介護用品などを贈っていただいております。この活動には上郷と座光寺の両小学校児童の皆さんもご協力をいただいております、大変ありがたく感じしております。将来、生徒児童の皆さんの中から当地域の医療・福祉・介護分野を担う貴重な人材が育つことを心より願っております。

ゆうゆう新任職員紹介



介護係(二A)
熊谷和美

平成二十八年一月四日より、二階Aチームで働いております。熊谷 和美です。設備も整って他職種の職員さんとの連携もあり勉強しつつ仕事が出来る事が、嬉しく思います。色々とご迷惑をおかけしますが一生懸命働きますので、宜しくお願いいたします。



介護係(三B)
長久保明香

二月一日から三階Bチームに勤務させて頂いております。長久保明香です。笑顔と元気を忘れずに、一人一人に寄り添った介護が出来るようにしていきたいと思っています。よろしくお願い致します。



栄養管理係
松澤尚子

二月十六日より、栄養管理係へお世話になっております。不慣れで、ご迷惑をおかけしますが宜しくお願いします。

檜風呂を改修しました



ゆうゆうが新施設になって早五年となり、当施設の目玉である七台の檜風呂のメンテナンスを一月に実施しました。これは、市内在住の匿名希望の方から現金の寄付を頂き、それを原資に実施する事ができました。

檜風呂の浴槽表面を磨いて頂き、檜風呂の足の部分を新品に交換したため、新品同様の檜の香りがして、ご利用者様に大変好評です。



退職者より

お世話になりました!

飯田市立病院から移動してゆうゆうに来て四目が過ぎ、退職になりました。短い期間でしたが有意義な時間でした。皆様の大きな豊かさと思いがりがあり、今まで働く事ができました。本当にありがとうございます。現在を区切りに第二の人生を考えたいと思っておりますが、今暫く、一緒に居させて下さい。迷惑をかけるかと思っておりますがよろしく願います。

(看護係三B 小池弥生)



ゆうゆうでは、九年間お世話になりました。主にデイケアでお世話になり、様々な経験、知恵、知識のある利用者様に出会い、たくさんのお話を学ばせていただきました。まだまだ未熟で至らない点ばかりでしたが、九年間楽しく仕事をさせていただきました。ありがとうございました。

(介護係デイ 岡庭佳奈)



上郷在宅介護支援センター 市立病院へ統合

平成二十八年四月一日より、ゆうゆうの一階事務室内に併設されておりました上郷在宅介護支援センターが飯田市立病院在宅介護支援センターに統合されます。

四月一日以降は事業所名及び事務所の場所が変更となりますので、お間違えのないようお願いします。なお、担当しております職員に変更はありません。
皆様には、ご迷惑をおかけしますが、移行にあたり不備がないように努めて参りますので、ご理解をお願いします。

残務整理のため、四月八日までは、今までの電話番号はつながりますが、四月九日以降はつながりませんのでご注意ください。
四月一日からの連絡先は、

飯田市立病院内、市立病院在宅介護支援センター事務所

〒三九五・八五〇二
飯田市八幡町四三八番地
電話番号 0265・21・1206
ファックス番号 0265・21・2137

となります。どうぞよろしくお願いします。

介護ワンポイントアドバイス①

お口をキレイにしましょう

飯田市立病院

歯科衛生士 塩澤さゆり

一般的なお口の中には、虫歯や歯槽膿漏を引き起こす細菌などが、三百〜四百種類存在しています。その数は、良くみがく人の口腔内細菌で千〜二千億個、あまりみがかない人の細菌は四千〜六千億個、ほとんどみがかない人は一兆個と言われています。

体の抵抗力が低下すると、その細菌の影響で、お口の中の炎症がひどくなったり、新たに炎症を起こしたりします。

このような病気を予防するためにも、ご自身での普段からのお手入れ（歯磨き・舌磨き・入れ歯の洗浄）と、かかりつけ歯科での定期的な診察と専門的なお口のお手入れをしていただくことが、大事になってきます。

お口の健康は、身体の健康につながります。みなさんも、毎日で出来ることから、健康維持に努めましょう。



食べたら、歯磨き
忘れずにね!



義歯の清掃

義歯ははうっておくと汚れ、病気の原因となり健康機能が低下したりします。日々の手入れが大切です。

●義歯用ブラシや歯ブラシでこする。



義歯を外してくまなくしっかりこすり洗いしてください。

●洗浄剤で洗う。



義歯を清潔に保つために洗浄剤の使用が効果的です。

編集後記

今年は三月に七年に一度のお練り祭りが盛大に行われました。そして四、五月はこれも七年に一度の御柱祭りがあり、更に8月にはブラジルでのオリンピック、パリンピックの開催が予定され、躍動そして歓喜あふれる一年になる事でしょう。

インフルエンザがようやく終息したかと思えば今度は花粉の到来と、該当する方にとっては目先の対策が課題となりますが、早いとこやり過（こ）してこれからの催し事に観天喜地したいものです。

(友)